

進路通信 第4号

高松中学校 校長 塚田 秀和
進路指導主事 上谷 由喜

7月は勉強も部活動も「まとめ」のとき！！

先月、加賀地区大会が終わりましたが…「大会にむけてやれることは全てやってきた!!だから悔いはない!!」と、言える人はどれくらいいるのでしょうか?おそらく大半の人が「あのときもっと練習しておけばなあ…」と後悔していると思います。しかし、**後悔したところで時間は元に戻せません。**

受験についても同じことが言えます。受験が近づいてくるにつれて「もっと早くから勉強しておけば…」と後悔しても遅いのです。部活動で味わった悔しさを受験でも味わうことがないようにしていきましょう。

7月は「まとめ」の月です。と、同時にスタートの月でもあります。期末試験が終わったからと言って終わりではありません。夏休みの学習に向けて、自分が何をすべきか考える必要があります。**気持ちを切り替え、今日からさっそく「今の自分がすべきこと＝受験勉強」に励んでください。**

部活動を続けている人は、もうすぐ行われる県大会に向けての準備と併せて考えてください。

新しい生活のリズムを築こう!

部活動を引退した皆さんは部活動で使っていた時間(およそ2~3時間)が自由に使えるようになります。

あなたはこの時間をどう使いますか? 当たり前のことですが、この時間を「目的もなくダラダラ過ごす」か「部活動同様(もしくはそれ以上に)真剣に勉強して過ごす」かで大きく違います。みなさんは受験生です。自分の進路を単なる夢で終わらせることなく、実現するためもしっかり勉強に励んでください。また、「勉強した方がいいのはわかるけど…何をしたらいいの?」という人は、**まず次の2つから始めてください。**

- ① **一学期期末テストまでの復習**に打ち込む
- ② **1日の時間の使い方(毎日の生活設計)を決める**

未来への鍵・その4



~7月は「まとめ」のとき!!
文武両道の精神で、学習に励むべし!!~

およそ2か月後に実力テストが実施されます。**2年半の学習内容をもう一度しっかり見直すところから始めましょう。**また、時間の使い方については「部活動の練習をしていた時間は必ず勉強にあてる」など、**学習時間をきちんと確保することを第一に考えてください。**



部活動が続いている人たちへ…

県大会に出場する人や文化部の皆さんは、今もなお部活動を行っています。一方、部活動を引退した周りの人たちは、これから受験勉強に集中していくことになります。周りが受験勉強を本格化させていく中で部活動を続けることに少し戸惑うかもしれませんが、**決してあわてる必要はありません。次の大会やコンクールに向けて、毎日の練習・活動に精一杯取り組んでください。**

目標に向かって真剣に、集中して取り組む経験は皆さんを大きく成長させてくれます。そして、かけがえのない財産となって苦しいときの心の支えとなるはずです。

しかし、「部活動さえしていればいい」ということではありません。限られた時間の中で、いかに部活動と勉強を両立させるか。「文武両道」を実践するためにも、**一日の時間の使い方を見直し、工夫しながら部活動と勉強に取り組んでください。**

ナビ学習への取り組み方を見直そう

『ナビ』を有効に活用している人はどのくらいいるのでしょうか?毎日提出されるナビを点検していると、取り組み方を改善しないといけないようなものが多く見られます。今後はナビ学習への取り組み方を見直し、少しでも効果が上がるようにしなければなりません。具体的には…

こんな人、いませんか？

ただ提出することだけを考え、間違っただけの問題は、原因も深く考えず、ひたすら答えを赤ペン等で書き写して提出する。朝のラーニングナビもわからない問題はそのままにしている。

これが、典型的な「意味のないナビ学習」の例です。どうでしょうか？あなたにも思い当たるところはありますか？

間違えた問題は、今の自分の弱点がわかり、それを埋めるための今後の勉強方法を教えてくれる道しるべです。まずは間違えた問題の原因分析をしましょう。「間違い」は次のように分類することができます。

その1「**全くわからない**」

その2「**見たことがあるができない**」

その3「**ケアレスミス**」

ケアレスミスとは、**合っていると思ったのに間違えたもの**のこと。ただし、AとBどちらか迷って、間違えたものはケアレスミスではなく、覚え直しが必要な問題。また、解答を見て、次なら解けると思える問題もケアレスミスではなく、「見たことがあるができない」に分類します。間違いでなくとも、どちらか迷った、勘で正解したという問題も「見たことがあるができない」に分類しておきましょう。

足りないところをなくそう！

一番やってはいけないのが、解答や解説を読んでわかったつもり、勉強したつもりになること。重要なのは、あやふやではなく、知識を確実なものにすることです。まずは単純な計算ミスや書き間違いなどの「**ケアレスミス**」は、すぐに解き直して再確認する。「**全くわからない**」「**見たことあるけどできない**」問題は、解説を見てわかったつもりになると、似た問題が出たときに同じ間違いをする可能性が大きい。これらは、**人に教えることができるようになるまで勉強すること**が大切です。**詳しく解説を読んだり、教科書などを調べ、人に教えたい**するなど、知識を自分のものにしていきましょう。

自分の力で解けるようになれば本物

最後に、何も見ないで同じ問題に取り組んでみましょう。**数日経っても、自分の力で解くことができているれば、完璧**です。これをナビやテストの見直しで**繰り返し**て確かな知識をどんどん増やしていくことが勉強なのです。

高校説明会がおこなわれました

28日（金）に高校説明会がおこなわれました。各学校の特色をよく理解できたと思います。夏休みにおこなわれる体験入学では、実際に見て、聞いて、より興味・関心を深めることができると思います。



入試実践問題集を販売します！

入試実践問題集を販売します。見本を学年掲示ボードの前に展示します。購入希望者は、封筒に必要事項を記入の上、お金を入れて担任の先生に提出してください。年間を通して購入可能ですが、夏休み前までに手元に欲しい人は、7月17日（水）朝 HR までに申し込んでください。

お知らせ

「7/2（火）に『氏名・住所等の確認』の書類を配付します」

入試や卒業において必要となる大切な確認です。**提出締切日は9日（火）**です。**期日を守って**提出してください。